



がどのように活かされ町民の暮らしに反映されているのでしょうか。  
 言書に対する対応状況について」を掲載します。(抜粋)







※1 議会だより 141号参考

# 活かされたのか!?

<p>新荒砥橋の着実な完成、西廻り幹線道路の早期着工、国道287号の早期改良</p>	<p>😊 新荒砥橋は、令和2年度の使用開始に向け早期の完成を国・県に要望していく。</p> <p>※2                  😊 「山形県道路中期計画2028」で西廻り幹線道路は前期調査着手、国道287号は前期の事業着手と明記された。早期着工を国・県へ要望活動を行う。</p>	<p>建設水道課</p> 
<p>区等から『何年要望しても進まない』との声がある道路や、水路補修の施工順序の見える化の工夫</p>	<p>😊 県管理の道路・河川は早期実施を要望していく。町道は交通量や受益者(利益を受ける人)数、緊急自動車の通行等を最優先して、河川や水路は人家への被害予防を最優先で対応。</p> <p>😞 「見える化」は難しいが、限られた予算内で最大限の効果が出せるよう対応する。</p>	<p>建設水道課</p> 

※2 山形県道路中期計画2028：2028年度までの今後おおむね10年間の本県の道路行政の取組方針を示すもの

## ● 提言 3 白鷹町の活性化

提言項目	対応状況	担当
<p>若者や女性の働く場確保、企業誘致、起業支援、近隣との連携による職場の確保</p>	<p>😊 労働環境や多様な働き方への支援策を紹介。</p> <p>😊 企業懇談会で情報交換、女性活躍を進める。</p> <p>😊 奨学金返還支援や起業者支援に取り組む。</p> <p>😞 企業誘致は、既存企業を第一に支援する。</p>	<p>商工観光課</p> 
<p>森林・林業の再生へ境界明確化の加速化 町産材の利用拡大</p>	<p>😊 境界明確化事業は年間50銘柄を目標に実施。機器の貸出しや杭の提供など地域と一体となった取り組みで加速化につなげたい。</p> <p>😊 住宅への利用拡大を進めるため町産材使用の建築支援を継続する。</p>	<p>農林課</p> 
<p>東北中央自動車道の開通に伴う受注や、観光を町に誘導する</p>	<p>😞 受注拡大は首都圏中心に実施しているが、道路交通網の利点を発揮しながら新たな拡大を模索する。</p>	<p>商工観光課</p> 
<p>高齢者も買い物しやすい環境づくり推進</p>	<p>😊 移動販売支援や移動手段の確保など、高齢者も安心して生活できる環境づくりに取り組む。</p>	<p>商工観光課</p> 
<p>コミュニティセンターが使い勝手の良くなるような支援</p>	<p>😊 各地域の特性を生かした自主的・主体的な活動や地域の課題解決に向けた取り組みを引き続き支援していく。</p>	<p>企画政策課</p>